



2024年 5月29日
第183号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



くり返されていた管理者による社員に対する侮辱行為 「今日も寒そうな頭しているね！」

熱海運輸区において、管理者が列車を運転中の乗務員（組合員）に対し中指を立てるといふ侮辱行為をおこなったことは、地本情報第174号でお伝えしてきましたが、過去にも同じ組合員に対し別の管理者（現場長）が「今日も寒そうな頭しているね」と、容姿をからかう発言をしていたことがわかりました。

管理者は、自らの言動「全く覚えていない」ということですが、やられた側は屈辱的であり、忘れるはずがなく、許される行為ではありません。

川崎統括センターにおけるテンポラリースタッフに対する「安全研修」での、脅迫やJR東労組に対する誹謗・中傷など、最近、管理者によるハラスメント行為が後を絶ちません。

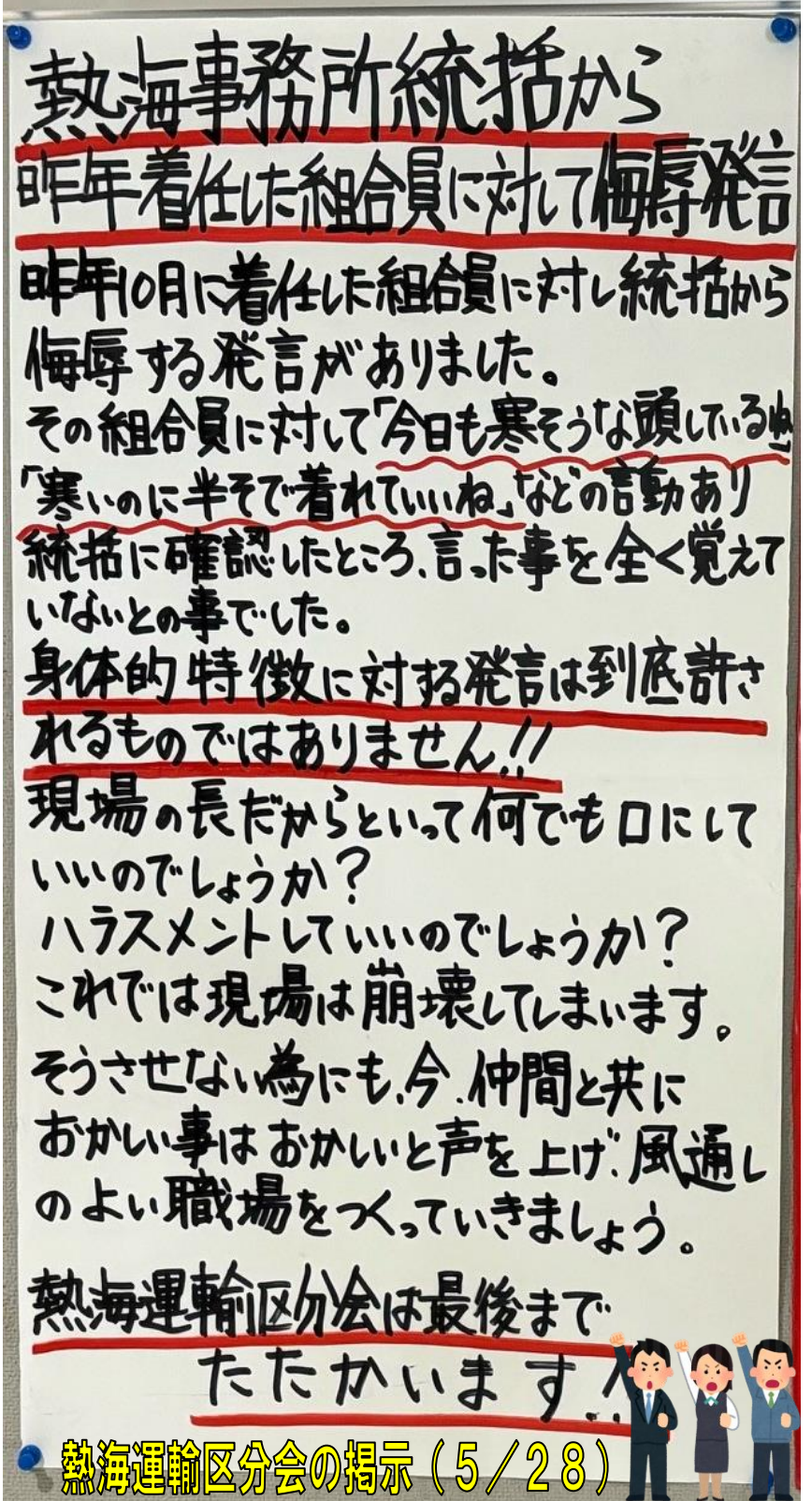
それは、生産性向上のために「社員はモノ言わぬ従順な社員でなければならない」という意思があり、モノ言わぬ社員には何をしても良いという経営姿勢の現れではないでしょうか。

「稼ぐ」＝「社員化（社畜化）」という構図を多くの社員が気づき始めています。

今こそ、JR東労組に結集し、共に声をあげていきましょう！



関連情報



熱海運輸区分会の掲示 (5/28)

パワハラ、セクハラ、侮辱行為、不正行為・・・
労働組合がなければハラスメントはなくならい
JR東労組に結集し声を上げよう!